

めあて がくしゅうした ひらがなを かけるように しよう。

一 つぎの 五十音ひょうのうち 1 から 10 に あてはまる ひらがなを

+

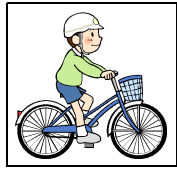
 に かきましよう。

ん	わ	ら	や	7	は	な	た	さ	か	あ
		り		み	ひ	に	ち	し	き	い
		9	ゆ	む	ふ	ぬ	つ	す	2	1
		れ		め	へ	5	4	せ	け	え
	10	ろ	8	も	6	の	と	3	こ	お

10	9	8	7	6	5	4	3	2	1										
<table border="1" style="width: 100%; height: 80px;"><tr><td style="border: none;"></td></tr></table>		<table border="1" style="width: 100%; height: 80px;"><tr><td style="border: none;"></td></tr></table>		<table border="1" style="width: 100%; height: 80px;"><tr><td style="border: none;"></td></tr></table>		<table border="1" style="width: 100%; height: 80px;"><tr><td style="border: none;"></td></tr></table>		<table border="1" style="width: 100%; height: 80px;"><tr><td style="border: none;"></td></tr></table>		<table border="1" style="width: 100%; height: 80px;"><tr><td style="border: none;"></td></tr></table>		<table border="1" style="width: 100%; height: 80px;"><tr><td style="border: none;"></td></tr></table>		<table border="1" style="width: 100%; height: 80px;"><tr><td style="border: none;"></td></tr></table>		<table border="1" style="width: 100%; height: 80px;"><tr><td style="border: none;"></td></tr></table>		<table border="1" style="width: 100%; height: 80px;"><tr><td style="border: none;"></td></tr></table>	

※つぎの ページにも もんだいが あります。

8



て
し

に

の

7

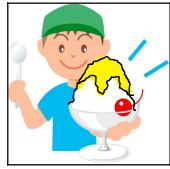


う
ゆ
う

を

の

6



か
り

を

た

5

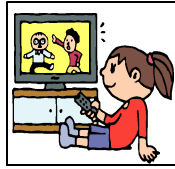


ん
ん

を

よ

4



て
を
み

3



む
を

つ

え
る

2



さ
を

す

1



う
を

う
た

おわりには「。」をかきましょう。
二つぎのえをみて、ぶんをかきましょう。ぶんの

めあて がくしゅうした ひらがなをつかって いろいろな ぶんをかこう。

■こたえ

- いち 1 う
- に 2 く
- 3 そ
- 4 て
- 5 ね
- 6 ほ
- 7 ま
- 8 よ
- 9 る
- 10 を

二に 1 うた(を)うたう。

2 かさ(を)さす。

3 おし(を)つかまえる。

4 てれび(を)みる。

5 しんぶん(を)よむ。

6 かきごおり(を)たべる。

7 ぎゆうにゆう(を)のむ。

8 じてんしゃ(に)のる。

■考え方

ぶんをかく ときには、ぶんの おわりに まる「。」をつける ことが たいせつ です。

とりくんでみよう!

えをみて、
させましょう。

田に ひらがなを かいて ことばを かんせい



1 おじ さん
2 おば さん

こたえ

あ
こ
い
し

1 つぎの もんだいに こたえましょう。

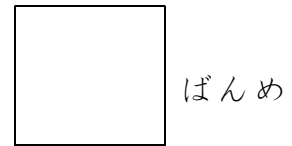
(1) まえから 3ばんめを ○で かこみましょう。



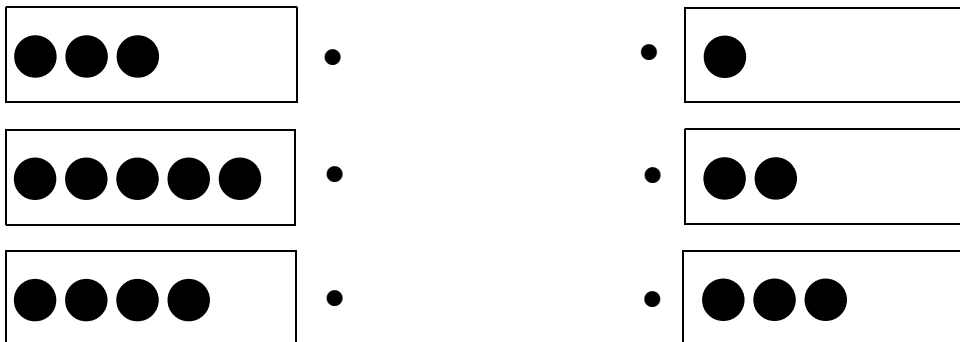
(2) みぎから 4こまで ○で かこみましょう。



(3) えんぴつは みぎから なんばんめでしょう。



2 あわせて 6に なるように せんで つなぎましょう。



※つぎのページにも、もんだいがあります。

3 つぎの もんだいに こたえましょう。

(1) ちゅうしゃじょうに くるまが 5だい とまっています。
2だい くと、ぜんぶで なんだいに なるでしょうか。
したの 【ず】を つかって かんがえ、
しきと こたえを かきましょう。

【ず】 ●●●●● ●●

しき

こたえ

(2) ももいろの はなが 4ほん さいて います。
みずいろの はなが 6ほん さいて います。
はなは ぜんぶで なんぼん さいて いますか。
したの 【ず】を つかって かんがえ、
しきと こたえを かきましょう。

【ず】 ●●●● ●●●●●●

しき

こたえ

〔算数〕 小1 組 番 名前

1 (1) まえから 3ばんめ

(2) みぎから 4こまで

(3) えんぴつは みぎから なんばんめ

2

ずに なんにも かいていなくても、しき、こたえがあつていれば せいかいです。

3 (1)

【ず】 ●●●●● ← ●●

(れい) はじめに5だい 2だいくると

しき $5 + 2$ こたえ 7だい

ずに なんにも かいていなくても、しき、こたえがあつていれば せいかいです。

(2)

【ず】 ●●●●● → ●●●●●●●●

(れい) ももいろのはなが4ほん みずいろのはなが6ぽん

しき $4 + 6$ こたえ 10ぽん